

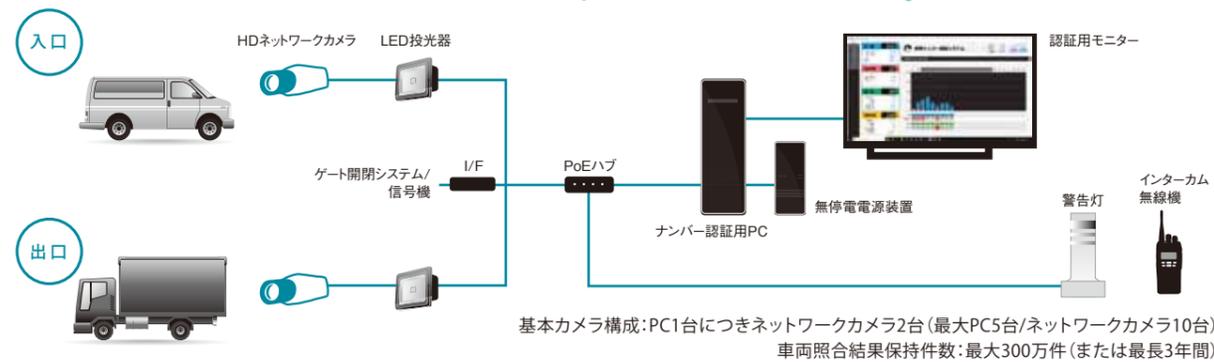
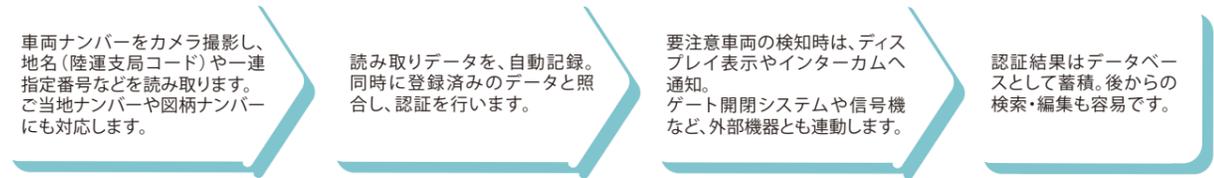
# 車両ナンバー認証システム

カメラ映像から車両ナンバーを読み込み、入場から退場までの情報をデータ化。  
 駐車場利用車両の可視化により、施設の『業務効率化』と『安全管理』を支援します。



## 車両ナンバー認証システムとは

※字光式/アクリルカバー付/外交官/米軍/自衛隊/仮ナンバーは非対応



## 「ひと目でわかる」、見やすい『ユーザーメニュー』

入退場の車両台数に加え、指定車両や滞留車両の状況まで、情報を見やすく配置。営業時間内の入場台数推移も分かり易く、視覚的にグラフ化。

- 入場** 本日の入場台数に加え、初回来訪車両の台数、常連(リピート客)、新規来訪車両の台数を表示
- 指定車両** 入場車両のうち、予め登録した要注意車両、圏外車両、レンタカー等の指定車両の来訪を表示
- 退場** 退場台数の表示に加え、利用時間帯別の台数を表示
- 滞留車両** 現在の駐車台数(入場一退場)に加え、滞留時間帯別の台数、平均滞在時間を表示
- 詳細車両情報** ハイライト表示された台数をクリックすることにより、車両の詳細情報を一覧で表示

入場台数を時間ごとに、分かり易くグラフ化  
 初期設定により、『営業時間中の入退場車のみ』をカウント可能

## 商業施設/アミューズメント・パラー

- あらかじめ登録した要注意車両を検知。警備スタッフへの迅速な指示・対応が可能。▶セキュリティ強化
- 車両の入場数や滞留数をリアルタイムで把握。スタッフの入数/配置の最適化を実現。▶業務効率化
- 入退場車両のデータベースを活用し、顧客の滞留時間や利用エリア傾向などを「見える化」。▶マーケティング活用



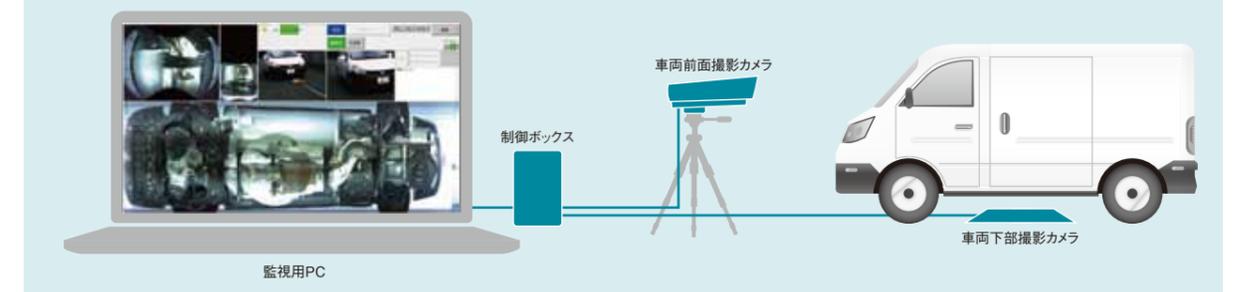
## 工場/物流倉庫

- 認証結果をトランシーバーに音声通知。担当者がどこにいても素早い情報伝達が可能。▶業務効率化
- 社有車や納入車など、あらかじめ登録した車両の受付記録(入退場)を自動化し、受付業務を軽減。▶受付省力化
- 長時間滞留する荷待ち車両を特定。ドライバーの負担を軽減し、業務改善に貢献。▶働き方改革



## 車両下部監視システム(オプション)

ボトムカメラ映像で入構車両の下部を鮮明に表示・記録。危険物の持ち込み検査を省力化。大型車両のシャーシ腐食などの確認にも対応します。

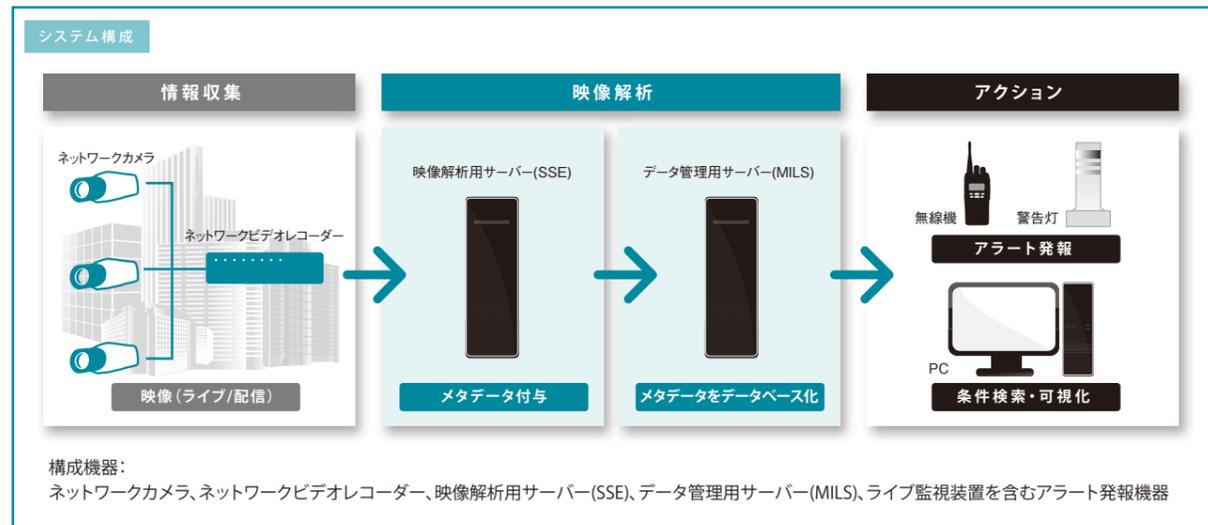


スピーディな映像解析により省力化・省人化を実現する新しい監視システム、  
『インテリジェントビデオ解析システム (Intelligent Video Analytics)』。  
インテリジェントな検知・検索機能により、監視カメラを活用した  
「事故抑止」、「防犯」、「マーケティング」などをスマートに実現します。



さまざまな場所・シーンの監視カメラ映像から行動や特徴をリアルタイムに解析。異常を検知し、アラートを発報することで、トラブルや事故を抑止します。また、記録映像の中から特定のオブジェクト(人・物体・車両など)を条件検索。防犯やマーケティングなど、様々な用途に活用頂けます。

ビル・商業施設	交通・ターミナル	工場・倉庫	インフラ施設
<ul style="list-style-type: none"> <li>置き去りや侵入者の検知 ▶ <b>セキュリティ強化</b></li> <li>不審者の特徴(服装の色など)による映像抽出 ▶ <b>エビデンス</b></li> <li>危険エリアへの立ち入り検知 ▶ <b>安全対策</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危険エリアへの侵入検知 ▶ <b>安全対策</b></li> <li>不審物の置き去り検知 ▶ <b>セキュリティ強化</b></li> <li>一方通路の逆走検知 ▶ <b>警備の省力化</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>警戒エリアへの侵入検知 ▶ <b>セキュリティ強化</b></li> <li>冷凍冷蔵荷物の放置(置き去り)の検知 ▶ <b>荷扱い事故抑止</b></li> <li>トラック/フォークリフトの動き検知 ▶ <b>構内事故抑止</b></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部侵入者の検知 ▶ <b>セキュリティ強化</b></li> <li>危険エリアへの立ち入り検知 ▶ <b>安全対策</b></li> <li>指定エリアでの駐車車両の検知 ▶ <b>警備の省力化</b></li> </ul>



ライブカメラ映像によるアラーム発報や、記録映像からの高精度な検索・可視化を実現。

「索引化イベント解析」によるリアルタイムアラートに加え、膨大な記録映像の中から設定条件での「行動解析」による抽出や、「動き」の可視化を実現。検索では、結果に対する「自信度(コンフィデンスランキング)」も表示します。

●分類(大きさ/速度/軌跡/色/時刻/形状/特徴) ●人物・車両の検索 ●トリップワイヤ(横切り検知線) ●移動物体の方向検知 ●関心/無関心の領域設定 ●置き去り・持ち去りの検知 ●人物の特徴検知 ●車両・人数のカウント

リアルタイムアラート ライブカメラの映像情報をリアルタイムに解析し、設定条件でアラート発報。

物体の置き去り・放置	車両の滞留・進入	人物の逆行・逆走	人物の侵入・横切り
<p>設定時間を超過した静止物体を検知</p> <p>リアルタイムにアラート発報</p>	<p>長時間におよぶ駐車や禁止エリアへの進入を検知</p> <p>リアルタイムにアラート発報</p>	<p>人の流れに逆らって進む不審人物を検知</p> <p>リアルタイムにアラート発報</p>	<p>設定したライン/エリアへの立ち入りを検知</p> <p>リアルタイムにアラート発報</p>

条件検索・可視化 レコーダーの記録映像を、設定条件で素早く検索。分析資料として可視化。

人物の特徴	車両の特徴	人の動線	人の通行量
<p>「青っぽい服」など、設定条件に合致する人物を検索</p> <p>記録映像から該当人物を抽出</p>	<p>「白色、全長4m」など、設定条件に合致する車両を検索</p> <p>記録映像から該当車両を抽出</p>	<p>エリア内の人の移動(動線)を軌跡として可視化</p> <p>営業・運営資料として活用</p>	<p>エリア内の人の軌跡をヒートマップとして可視化</p> <p>マネジメント資料として活用</p>

活用例

置き去り検知

不特定多数の人が利用するターミナル、ビル、商業施設などに対応。映像内のオブジェクト(物体)の差分情報を時間軸で検知し、設定時間を越えた滞留(放置)を異常と判断。リアルタイムのアラート発報により、職員や警備スタッフの迅速な指示、対応を実現します。

顔認証システムと連携し、「置き去り人物」の特定も可能(カスタマイズ対応)

顔認証システムと連携するなど、ニーズに合わせたカスタマイズに対応。インテリジェントビデオ解析システムが置き去りを検知し、アラートを発報した際、その人物の顔情報を自動登録。精度の高い「人物特定」を実現します。

- 荷物や不審物を放置した「人物を特定」
- 不審な侵入者や特定した人物の「再訪を検知」

※システムの監視対象となるカメラ台数により、レコーダーと各サーバーの台数、および仕様異なります。

事前登録データから特定来訪者の入店・来訪を検知し、速やかに通知。  
迷惑人物の警戒やテロ対策として、セキュリティの強化と省力化を実現します。

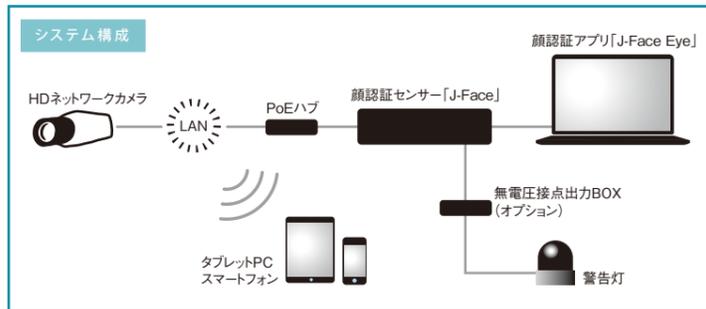


- 犯罪者、迷惑行為者、VIPなどの顔情報を事前登録し、ウォークスルー認証が可能。
- 登録データとの一致時にアラートを発報。警告灯やアラーム、スマートフォンなど、外部機器と連携し、迅速な指示・対応を実現。
- サーバー間で連携する大型システムから、単機能で手軽に導入できるシンプルシステムまで。目的や規模に合わせ、最適なシステムを提供。

小規模型 》パーラー/小売店舗/飲食店向け

顔認証センサー「J-Face」

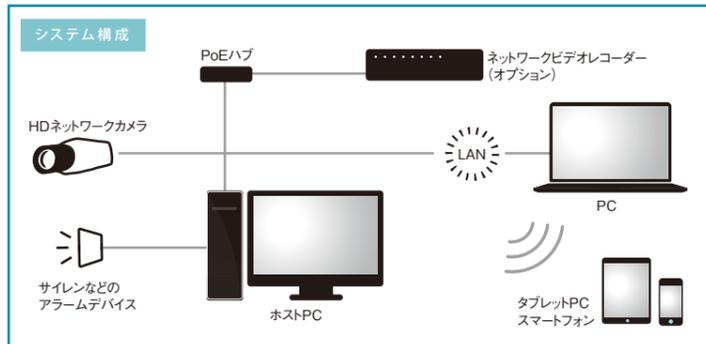
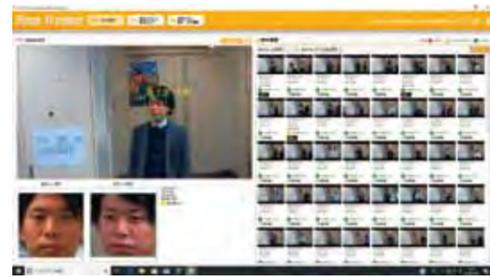
顔認証に加え、顔自動登録での人数カウント、年齢/性別推定でのマーケティング活用に対応。▶セキュリティ・おもてなし・マーケティング



小規模型 》介護施設/マンション/小売店舗向け

顔認証システム「Face Tracker」

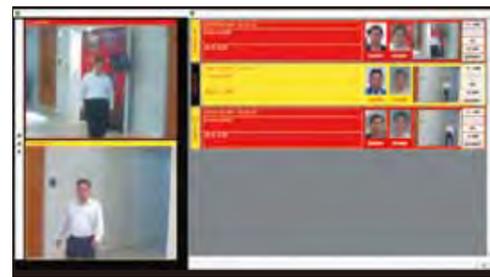
ローコストなエントリーモデル。操作画面を3種類に絞ったイーージーオペレーションが可能。▶セキュリティ



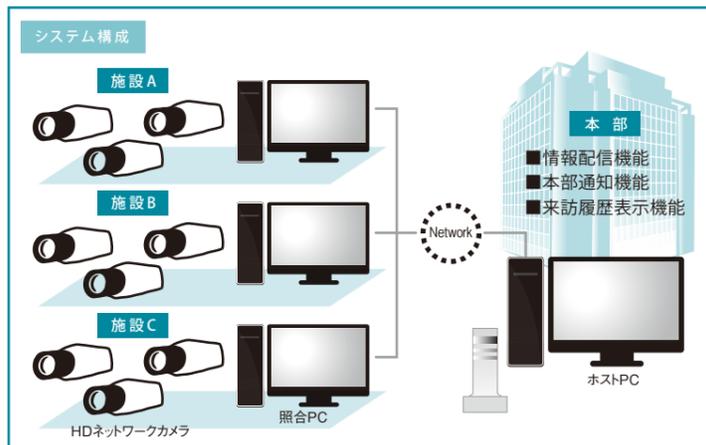
大規模型 》学校/空港/大型公共施設/複合施設向け

統合管理型顔認証システム

大規模施設に対応。多彩な機能を搭載し、一元的な統合管理を実現。▶セキュリティ・おもてなし・大規模構築



カメラで捉えた顔正面画像から31アングルを自動作成、高い認証率を実現します。



※紫外光/アクリルカバー付/外交官/米軍/自衛隊/飯ナンバーは非対応

曜日/時間ごとの来店者把握や仕入れ予測、ディスプレイ/キャンペーンの効果測定など。  
系列店の「今」を「見える化」し、IoT時代の多店舗経営とマネジメントをサポートします。



- 各店舗カメラで「人数・滞留・属性」をカウント。LTE通信でリアルタイムにデータ集計。
- クラウド対応『統合型管理アプリケーション』により、系列店の全来店者数を一括把握。さらに店舗別、時間帯別、対前年比など、さまざまなダッシュボードも用意。
- セキュアな通信網を採用したクラウド型サービスで、運用側のサーバーレスを実現。

※マーケティングカメラは個人を特定できないよう、カウントデータのみを記録するカメラです。画像/映像の記録は行いません。

人数・属性カウント/レポートサービス 》商業店舗/ビル/オフィス/ホテル/イベント会場/アミューズメント向け

入退店者数を正確に把握

**人数カウント**

People Counter

レジ待ちや棚前の人溜まりを把握

**滞留カウント**

Queue

購入者層、来店者層を把握

**属性カウント**

Demographics

天井に設置した直上カメラ(推奨設置高さ約3m)により、高精度な人数カウント(IN/OUT)を実現します。

天井に設置した360度全方位カメラ(推奨設置高さ約3m)により、店内に発生する人物の滞留(人数/時間)をカウントします。

天井や壁面に設置したドームカメラ(カメラ/被写体間約1~5m推奨)により、利用者の属性(年齢/性別)を推定し、カウントします。

クラウドベースのマーケティングレポートサービス

**Visual Power Report『ViPoRe』**

人数、性別、年齢などの集計結果やレポートを簡単に表示するクラウドサービス『ViPoRe』を提供。PCはもちろん、スマートフォンでも利用可能です。

共通の特長 ●サーバー機能をカメラ本体に搭載し、ハードウェアの追加は不要。●カウントデータをカメラ本体に3ヶ月間保存。CSV/JSON形式でのデータ取り出しも可能。●曜日・時間でのスケジュール設定が可能。

システム構成 入店者数から売れ行き状況、購入者層などを各店舗ごとにデータ化し、集計。24時間、365日の運用が可能です。

入口=人数カウント:入店者、退店者をカウント  
店内=滞留カウント:レジ待ちや混雑売り場の人数をカウント  
レジ=属性カウント:購入者の性別/年齢を推定し、カウント

※LTE通信費、クラウド利用料、レポートアプリ利用料(カメラ台数分)は月額固定費です。詳しくは弊社担当窓口までお問い合わせください。